

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2019.8.1 ~ 8.31)

□研究員人事 (8月1日付)

研究補助員 (R A)

長谷川 達朗

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	0	0	0
受 贈	0	0	0
合 計	0	0	0

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 15日

閲覧者数 25名

貸出図書 5冊

コピーサービス

学外 19件 2,850枚

学内 3件 59枚

日 誌

1日 夏季休暇開館体制 (~ 9月16日, 期間中は土日祝日休館)

見学: Hongixa Shan氏 (University of British Columbia), 荒井容子氏 (法政大学社会学部) (対応: 鈴木玲)

国際交流講演会

“Professional Learning as Multiple Reals : Immigrant Engineers in Canada” (多面的現実としての専門職の学び——カナダにおける移民技術者の事例をもとに)

報告者: Hongixa Shan (Associate Professor, Department of Educational Studies, University of British Columbia)

2日 臨時休館

5日 来所: 鈴木貴宇氏 (東邦大学) (展示打ち合わせ, 対応: 榎)

6日 社会政策学会第139回大会第5回実行委員会 (榎, 鈴木, 藤原)

13日 夏季休館 (~ 19日)

21日 小樽文学館展示資料返却 (対応: 立本, 中村)

22日 多摩将来計画委員会 (出席: 鈴木玲)

23日 無産政党資料研究会 (於: 市ヶ谷キャンパス ポアソナード・タワー 25階C会議室)

26日 創立100周年記念展示図録撮影

28日 社会政策学会第139回大会第6回実行委員会 (榎, 鈴木, 藤原)

産別会議資料復刻打ち合わせ (榎, 山崎, 金子)

30日 大原社会政策研究会 (第61回)

渡邊健一 (日本地域福祉研究所所員) 「心のバリアフリー学習」とユニバーサルデザインのまちづくりに資する政策課題——バリアフリーを願い活動する当事者の逐語を手掛かりに」

大原社会問題研究所雑誌

No.734 (2019年12月号)

2019年12月1日発行

定価 (本体926円+税), 年間購読12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042 (783) 2305

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江 (2017) 「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号, 29-43 頁。

原伸子 (2015) 「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira (2016) “Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



有斐閣出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel.03-3265-6811
<http://www.yuhikaku.co.jp/>
 (表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

●図書目録送呈●

経 済 史

四〇〇〇円
(四六判)

小野塚知二著 ●いまを知り、未来を生きるために 経済はなぜ成長するのかといった問いを入口に、今後も成長し続けることは可能かといった出口の問いに向けて、歴史を俯瞰する。

現代日本経済論

新版
 四一〇〇円
(A5判)

井村喜代子著 ●戦後復興、「経済大国」、90年代大不況 戦後日本経済の動態をアメリカの世界戦略・アメリカ経済との関連を軸として捉える。

日本の工業化と女性労働

九五〇〇円
(オンデマンド)

ジャネット・ハンター著／阿部武司・谷本雅之監訳 ●戦前期の繊維産業(女子)労働者やその雇い主は工業拡大にいかに対応し、いかなる労働市場を形成したか。経済史・社会史・女性史の視点を融合し実相に迫る。

近代経済学の史的展開

九七〇〇円
(オンデマンド)

宮崎義一著 ●「ケインズ革命」以後の現代資本主義 経済学史上、燦然と輝く名著をオンデマンド書籍として復刊。

国際化時代の地域経済学

第4版
 二四〇〇円
(有斐閣アルテ)

岡田知弘・川瀬光義・鈴木 誠・富樫幸一著 地域経済学、地域経済、地域開発、地方自治と地域づくりの4つの柱をたて、グローバル化のなかで変貌する地域経済の実態を示しながら、政治経済学の立場から解説。

イノベーションの歴史

日本の革新的企業家群像
 橋川武郎著 ●イノベーションの担い手となった27名の革新的企業家に光を当て、その活動が経済発展を導き出したダイナミックな流れをとらえる。経営史の魅力に、余すことなく説き明かす。

橋川武郎著 ●日本の革新的企業家群像
 イノベーションの担い手となった27名の革新的企業家に光を当て、その活動が経済発展を導き出したダイナミックな流れをとらえる。経営史の魅力に、余すことなく説き明かす。



21世紀家族へ

第4版
 一九〇〇円
(有斐閣選書)

落合恵美子著 ●家族の戦後体制の見かた・超えかた アジア諸国の家族も視野に入れながら、21世紀初頭の現実をとらえ、新たに2章を書き下ろした。ますますパワーアップした、家族社会学の基本書。

法政大学大原社会問題研究所叢書

日本社会党・総評の軌跡と内実

20人のオーラルヒストリー

戦争による荒廃から立ち上がり、「民主日本」を夢見て力を尽くした人々の消し去ることのできない足跡

各証言者に共通するのは、信ずるところに向かう闘志や情熱である。社会党・総評が影響力を持ち、輝いていた時代を支えていた方々、あるいは社会党の再建に尽力された方々からの証言は、今後の戦後日本政治史研究に少なからぬ影響を与えるにちがいない。

独自の聴き取りプロジェクトを書籍化！
 年表、結党綱領や村山談話等の資料付

◎編者紹介
 五十嵐仁 (法政大学名誉教授)
 木下真志 (法政大学大原社会問題研究所嘱託研究員)
 法政大学大原社会問題研究所

◎証言者(掲載順)
 【日本社会党】加藤宣幸／伊藤 茂／初岡昌一郎
 曾我祐次／仲井 富／高見圭司／上野建一
 横山泰治／細川 正／船橋成幸／海野明昇／前田哲男
 園田原三／浜谷 倅／橋村良夫【総評】谷 正水
 塚田義彦／梁田政方／公文昭夫／富塚三夫

【体裁】A5判 ■上製 ■680頁
 定価：本体6300円＋税
 ISBN 978-4-8451-1588-4・C0036



◎ (株)旬報社 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
 旬報社 TEL. 03-5579-8974 FAX. 03-5579-8975



法律文化社

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は本体価格(税抜)
http://www.hou-bun.com/

ベーシックインカムを問いなおす
●その現実と可能性 佐々木隆治・志賀信夫 編著 ●2700円
BIは「癒し」の制度にあらず。今野晴貴、藤田孝典、竹信三恵子、井手英策ら論者と研究者がその意義と限界を多角的に論究。

新・現代障害者福祉論 鈴木勉・田中智子 編著
理念や政策・制度の生成と展開を追うだけでなく、人権保障の立場を明確にし、今日的な課題を提示する。 ●2500円

高齢者の生活困難と養護老人ホーム
河合克義・清水正美・中野いずみ・平岡毅 編 ●2500円
●善敵と人権を守るために 高齢者のセーフティネットである養護老人ホームの存在があぶない!? 研究者、施設、自治体職員が現代のホームの実像をリアルかつ立体的に描き、高齢者福祉のあり方を問う。

家族をめぐる法・心理・福祉
●法と臨床が交錯する現場の実践ガイド 村尾泰弘 編著 ●2900円
少年非行、DV、児童虐待、ストーリーカー、高齢者介護、離婚、面会交流など広範な問題を取り上げ、法・心理・福祉の3領域から解説。

巨大ロボットの社会学
池田太臣・小島伸之・木村至聖 編著 ●2700円
●戦後日本が生んだ想像力のゆくえ 巨大ロボットの登場するアニメ作品の世界と、玩具・ゲーム・観光といったアニメを超えて広がる巨大ロボットについて社会学のアプローチで分析する。

日本の経済学史 橋木俊詔 著 ●2000円
輸入学問である経済学にいかに取りこんできたか。江戸時代から現代まで、幅広い視点でその軌跡を探究。縦横無尽に語る85講話。

フランスと世界 渡邊啓賢・上原良子 編著 ●3000円
フランス外交・政治と社会文化がこの一冊でわかる。第三共和制から現代までのフランス外交史を概観したうえで、各国・地域との関係を読み解く。

越境する平和学 金敬黙 編著 ●2900円
●アジアにおける共生と和解 現場と学術的視点からこれからの平和学を考える。I部は現場から平和学の新しい方法論を模索、II部は日本の内なる越境と共生を捉え、III部でいかに平和の主体になりうるかを問い直す。

大阪の地で「労働安全衛生大学」開講から40年にわたった講師団と労働者の熱意が呼応した一大研修事業の意義と全体像

労働安全衛生研修所 40年のあゆみ

労働安全衛生研修所
40年のあゆみ

1970—2009

1970—2009
The In-Service Training Institute
for
Safety and Health of Labor

編集：「労働安全衛生研修所40年のあゆみ」編集委員会

最新刊!

- 第1部 40年のあゆみ
労働安全衛生研修所のあゆみ／三戸秀樹
- 第2部 40年をふり返って
江口治男／圓藤吟史／金澤 彰／金原清之／桑原昌宏／小木和孝
近藤雄二／佐道正彦／徳永力雄／中迫 勝／藤原精吾／水野 洋
- 第3部 議事録・名簿
総会・理事会・評議員会議事録／歴代役員一覧／歴代顧問一覧
歴代講師一覧／修了者数年次推移・団体別推移
- 第4部 資料
関連文書：財団法人労働安全衛生研修所設立趣意書ほか／梶原三郎
講座募集案内：1970年度／1999～2001年度／2008年度
国立生命科学センターの提唱：1978年8月
研修所30年のあゆみ1970～2000日本語版：2000年3月
運営資料

〒169-0073
新宿区百人町3-23-1
桜美林大学キャンパス内1F
TEL：03-6447-1435
FAX：03-6447-1436

公益財団法人
大原記念労働科学研究所



図書コード ISBN 978-4-89760-335-3 C 3047

体裁 A4判函入上製 180頁
定価 本体2,500円＋税